

みどりの風

緑風会 会員数 (2/3現在) 65名 組織率 52%
NO.60 発行・編集責任 (緑風会会長 大矢正明)

国会請願署名 ご協力ありがとうございます

患者さん スタッフのみなさんに 感謝 感謝！！

透析関係(腎疾患総合対策署名) 365 筆(1月27日現在)

提出お忘れの患者さん まだ間に合います スタッフさんへお渡しください
たとえ1筆でも構いません。ぜひお願いします。

難病関係(医療・福祉・介護・年金等署名) 376 筆 は締め切られました

みどり余語

透析患者の合併症 詰まった心臓の冠動脈 手術の経験から

今年の2月6日で透析生活27年経過し、28年目に入る。
以前から岐阜ハートセンターで年2回(半年に1回)心臓
検査をしてきたが、昨年12月20日レントゲン超音波検査の
結果、再度精密検査が必要になった。

そこで今年1月7日～9日2泊3日入院し、更に何種類か
の検査の結果、次の病名が明らかになった

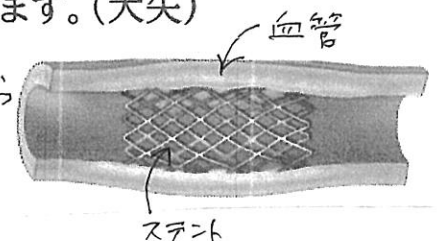
- ① 心臓左側への冠動脈が石灰化し狭窄し、心筋梗塞の状態である。
- ② 弁膜症になっており、心臓弁が著しく石灰化している。

今回は①の動脈の石灰化し詰まっている個所の手術を行いました。
具体的には、鼠径部(つけ根)局部麻酔し、カテーテル(管)を挿入し
バルーンで広げ石灰化している部分をドリルで掻き出した後、
ステントを挿入し手術終了しました。手術後の写真を見ましたが確かに血管が
もと通り太くなっていました。成功！安堵！

結局、2泊3日が12泊13日の延長入院生活となった。もちろんその間
月水金曜日の透析は当然のことです。

今回の入院生活で明らかになった病名は、慢性腎不全、狭心症、弁膜症。
前述したように何年も前から年2回必ず検査診察を受けていたから、早めに
気づけて良かったと思うのです。透析患者はリンとカルシウムの関係で
血管が石灰化するのは宿命だと思います。日本の医学に任せるしかありません。
さて次は②の手術が待っている。症状が出てからでは遅きに失する。
是非みなさんも症状がなくても心臓の定期検診をお勧めします。(大矢)

※ステントとは、金属製の網目状になった筒で、血管を内側から
支えるようにして拡張させる器具です



日々
好是

仏教用語で
毎日を大切に生きる
ことを教えている

